

井上円了先生発表会




2020年7月29日(水)
越路小学校 つばさ学年

今までの円了学習について

①円了先生の生まれ育った慈光寺へ
住職の井上円了さんから、円了先生のお話を聞きました。



円了先生の幼少期
(長岡洋学校にいくまで)



子供の頃の円了先生はどんな人だったろう？

越路小学校 紹介



②頌徳碑の清掃




☆円了先生の幼少期 円悟さん イクさん



勉強

季節ごとにある校歌




③円了先生の新聞作り



☆円了先生 塾に行く！

円了先生は、この石黒先生のもとで漢学と算数を勉強していた。

石黒塾では、良い成績をとると洋紙がもらえた。円了先生は、その洋紙をもらうことが、とても嬉しかったそうだ。



勉強は、楽しいな！



だが、円了少年は、入学することができた。洋学校では、先生の助手をしていた。

私の学校を作る時は、身分制度は、なしにしよう。



京都から東京へ

東本願寺は、円了先生を英才とみなす。
そして、東京留学を命じた。

↓


明治10年に、創立された東京大学へ入学し、東京大学文学部哲学科に学ぶ。

洋学校での円了先生





洋学校に行った後、円了先生は、京都の本山に行く。続志は、他の班が、発表します。

3組に、バトンタッチ



東京に来て

円了先生は、東京に来て、なにをしたのか？



円了少年は、長岡洋学校に入れたかったが、スムーズには、入れなかった。
〈スムーズに、はいれなかった理由〉

- ①入学試験があったから
- ②身分制度があったから
- ③武士出身の人しか入れなかったから

井上円了先生 京都へ「至急上洛せよ」

↓

新しい教学体制作り

教師教員の英学部へ選抜された五名のうちの一人であった。

最初は？


・加藤弘之さんとの出会い

↓

日本を代表する学者である。
東京大学初代総理(現在の総長に当たる。)
円了先生に、東京大学への入学を進めた。

苦しい受験勉強に向かう

予備門での勉強は、西洋風
 掲示も西洋文字
 話すのも西洋語
 日本人も、英語で話す



↓

数学の良さで、試験も、合格

最初の哲学館は……

当時は独立した校舎を持たず、
 寺の一室を借りて教室として出
 発した。

こっくりさん

↓

動くのは、人間の心
 と身体に原因がある
 と解き明かした!!

哲学館の創立

「私は今後いかなる艱難の道
 に当たることがあっても、あえ
 てこれを避けることをしない。」

明治時代、人々は……
 たたりや迷信などを信じてとても困っていた

妖怪のせい!!

火の玉

↓

天然ガスの発火

余資なき者、優暇なき者のた
 めに、哲学を速く学べるようにした。


↓

円了先生の意図を広く一般に訴える役割を
 果たした。

そこで円了先生が!

妖怪の存在を
 科学的に解き
 明かした!

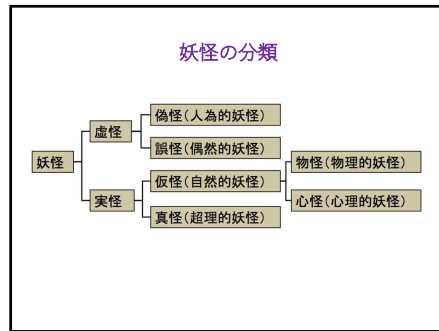
私が解き明かそう!



山男

↓

ただの
 大きな猿……



**円了先生について、もっと詳しく知ろう。
～全国巡回講演・海外視察～**

まずは、全国巡回講演からだ！

2回目の講演

目的
国民道徳の向上と哲学堂の拡張のため

回った場所
60市・3島・2245町村
1回目と合わせると
93市・3区・2962町村

妖怪学講義

10年以上研究し、
2000ページを超える
大作に！！

1.全国巡回講演

・期間
1回目 明治23年から38年
(1890から1905)
2回目 明治39年から大正8年
(1906から1919)

2. 海外視察

行っています。

出発日
1回目・・・1888年6月9日
2回目・・・1902年11月15日
3回目・・・1911年4月1日

感想

妖怪は人々の勘違いや見間違いによって生まれたものもあっておもしろかった。困っている人々を安心して暮らせるようにしたのは、すごい！

1回目の講演

目的
・風災による被害への、寄付金を集めるために全国を回った！

回った数
33市・3区・717町村

1回目の海外視察

目的
・欧米の政教関係
・大学の研究状況の視察

行った場所
アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、オーストラリア、イタリア、エジプト、イエメン

1回目の海外視察詳しい内容

- ・円了先生は、30歳で、初めて世界を見た。
- ・1年を超える海外視察だった。
- ・そのとき、パリ万博にも、足を運んだ。

まとめ

全国巡回講演

寄付金を集めたり、哲学堂を拡張したりするために、全国をまわり講演した。

海外視察

海外の大学教育や政教関係などを視察するために、各国に行った。

鼻緒が切れたのにも関わらず
そのまま塾に行った



約束事を**必ず守る**という心がある

2回目の海外視察

◆目的

- ・インドの聖跡参拝
- ・欧米の大学教育、経営社会教育の視察。

2回目で回った国

インド、ヨーロッパ7ヶ国、
北米2ヶ国。

感想

・思った以上！ ・なぜだろう？

・かつこいい！ ・改めてすごい！

講演を何十回何百回と行った



1つの**目標**を持って続ける



3回目の海外視察

◆目的

- ・オーストラリア
- ・アメリカ大陸等の視察旅行。

3回目で回った国

オーストラリア、ヨーロッパ10ヶ国、
南米5ヶ国、メキシコ。

円了先生から学んだこと

円了先生を調べ
学習を振り返って


円了先生を漢字一文字に例えると

勇

私達も円了先生のように
何事にも**チャレンジ**したい
です。

理由その1

妖怪の謎を解き明かす**勇気**があるから。



ありがとうございました！！

理由その2

いろいろな事に挑戦する**勇気**があるから。

